平成 26 年 4 月 10 日

各　位

会 社 名　株式会社　エストラスト
代 表 者　代表取締役社長　笹原　友也
（コード番号：3280　東証マザーズ）
問合せ先　常務取締役　藤田　尚久
（TEL. 083-229-3280）

個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、本日「平成26年２月期決算短信[日本基準](連結)」を開示いたしました。そこには、個別業績については開示を省略しましたが、当事業年度の個別業績が、前事業年度の実績値との対比においてその差異が開示基準に達することとなりましたのでお知らせいたします。当社は、当該期間に係る個別の業績予想を公表しておりませんので、対比につきましては、前事業年度の実績値との比較になっております。

なお、当事業年度より不動産賃貸に関わる表示方法の変更を実施したため、前事業年度については、当該表示方法の変更を反映した遡及修正後の数値を記載しております。

記

１．平成 26 年２月期（通期）個別業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前　期　実　績（平成 25 年２月期）（Ａ）	8,588	871	783	455	106.73
当　期　実　績（平成 26 年２月期）（Ｂ）	10,116	937	847	518	103.83
差 額 （ Ｂ － Ａ ）	1,527	66	64	62	-
差 額 率 （ ％ ）	17.8%	7.6%	8.2%	13.8%	-

２．差異の理由

当社の主力事業であります不動産分譲事業におきまして、分譲マンションの販売が好調に推移し、当初想定していた販売経費等を圧縮できたことなどから、通期の売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益が前期実績値より増加いたしました。

以 上